

受益者の皆様へ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。
さて、「GSグロース・マーケット・ファンド株式Aコース（米ドル売り円買い）／Bコース（為替ヘッジなし）」は、このたび、第9期の決算を行いました。本ファンドは、新興国の中で成長が期待される国々（グロース・マーケット）の株式に投資することにより、信託財産の長期的な成長をめざして運用を行っております。今期の運用経過等について、以下のとおりご報告申し上げます。
今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

A コース	第9期末(2016年10月17日)		第9期	
	基準価額	9,565円	騰落率	3.60%
	純資産総額	709百万円	分配金合計	0円
B コース	第9期末(2016年10月17日)		第9期	
	基準価額	10,604円	騰落率	1.04%
	純資産総額	4,158百万円	分配金合計	130円

(注) 騰落率は収益分配金(税引前)を分配時に再投資したものとみなして計算したものです。

本ファンドは、約款において運用報告書(全体版)を電子交付することが定められております。運用報告書(全体版)は、下記の手順でご覧いただけます。なお、書面をご要望の場合は、販売会社までお問い合わせください。

〈閲覧方法〉

右記URLにアクセス⇒「ファンドラインナップ」より本ファンドを選択⇒「運用報告書(全体版)」を選択



交付運用報告書

GSグロース・マーケット・ファンド株式

Aコース(米ドル売り円買い)

Bコース(為替ヘッジなし)

追加型投信／海外／株式

第9期(決算日2016年10月17日)

作成対象期間: 2016年4月19日～2016年10月17日

ゴールドマン・サックス・アセット・マネジメント

〒106-6147 東京都港区六本木6-10-1 六本木ヒルズ森タワー

お問合せ先: 03-6437-6000(代表)

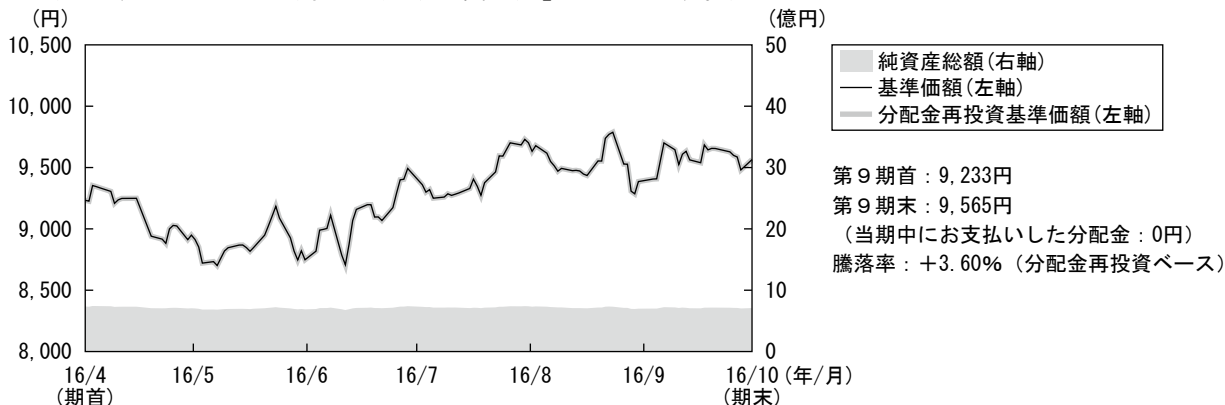
受付時間: 営業日の午前9時～午後5時 | www.gsam.co.jp

運用経過

■ 基準価額等の推移について（2016年4月19日～2016年10月17日）

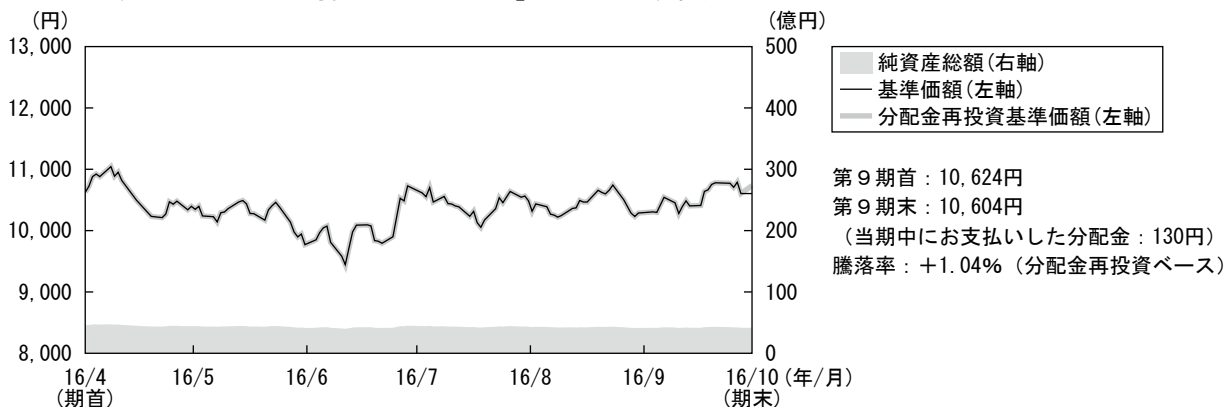
○ G S グロース・マーケット・ファンド株式 A コース（米ドル売り円買い）

（以下、「Aコース（米ドル売り円買い）」といいます。）



○ G S グロース・マーケット・ファンド株式 B コース（為替ヘッジなし）

（以下、「Bコース（為替ヘッジなし）」といいます。）



（注1）Aコース（米ドル売り円買い）およびBコース（為替ヘッジなし）の値動きと比較する適切な指数が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数を設定していません（以下同じ）。

（注2）分配金再投資基準価額は、収益分配金（税引前）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

（注3）実際のファンドにおいては、分配金を再投資するかどうかについては、お客さまがご利用のコースにより異なり、また、ファンドの購入価額により課税条件も異なるため、お客さまの損益の状況を示すものではない点にご留意ください。

（注4）分配金再投資基準価額は、期首の基準価額を起点として指数化しています。

■ 基準価額の主な変動要因

- Aコース（米ドル売り円買い）の基準価額は、期首の9,233円から332円上昇し、期末には9,565円となりました。
- Bコース（為替ヘッジなし）の基準価額は、期首の10,624円から20円下落し、期末には10,604円となりました。
- （以下、2ファンドを総称して本ファンドといいます。）

上昇要因

ブラジルやインドネシア、中国などの株式市場が上昇したことや、投資銘柄のうち、インドネシアのバンク・セントラル・アジア（金融）やインドのバジャジ・ファイナンス（金融）、韓国のネイバー（情報技術）が保有期間中に上昇したことなどが、基準価額の上昇要因となりました。Aコース（米ドル売り円買い）については、グロース・マーケット通貨のうち、ブラジルやロシアなどの通貨が米ドルに対して上昇したことも基準価額の上昇要因となりました。

下落要因

トルコの株式市場が下落したことや、投資銘柄のうち、トルコのB I Mビシュレジッキ・マーザラージ（生活必需品）やメキシコのアメリカ・モバイル（電気通信）、韓国のオステム・インプラント（ヘルスケア）が保有期間中に下落したことなどが、基準価額の下落要因となりました。また、Bコース（為替ヘッジなし）については、トルコやメキシコを中心にグロース・マーケット通貨が円に対して概ね下落したことや、分配金をお支払いしたことも、基準価額の下落要因となりました。

■ 組入れファンドの当期中の騰落率（分配金再投資）

ファンド名	騰落率 (米ドルベース)	騰落率 (円換算ベース)
グロース・マーケット・エクイティ・サブ・トラストN ^{*1}	5.79%	2.11%
ゴールドマン・サックスUS\$リキッド・リザーブズ・ファンド ^{*2}	0.24%	-3.25%

（注）純資産価格の騰落率は収益分配金（税引前）を分配時に再投資したものとみなして計算したものです。

正式名称はそれぞれ以下の通りです。

- *1 ケイマン籍外国投資信託（米ドル建て） ゴールドマン・サックス・インベストメント・ユニット・トラストーグロース・マーケット・エクイティ・サブ・トラストN
- *2 アイルランド籍外国投資証券（米ドル建て） ゴールドマン・サックス・ファンズ・ピーエルシーゴールドマン・サックスUS\$リキッド・リザーブズ・ファンド

1 万口当たりの費用明細

○Aコース（米ドル売り円買い）

項目	当期		項目の概要
	2016年4月19日～2016年10月17日		
	金額	比率	
信託報酬 (投信会社)	84円 (47)	0. 905% (0. 512)	信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 ファンドの運用、受託会社への指図、基準価額の算出、目論見書・運用報告書等の作成等の対価 購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、分配金・換金代金・償還金の支払い業務等の対価 ファンドの財産の管理、投信会社からの指図の実行等の対価
(販売会社)	(35)	(0. 377)	
(受託会社)	(1)	(0. 016)	
その他費用 (保管費用)	3 (0)	0. 027 (0. 002)	その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数 海外資産等の海外保管銀行等に支払う保管・送金・受渡に係る費用 監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用 法律顧問・税務顧問への報酬、印刷費用、郵送費用、公告費用、格付費用、証拠金利息の調整金額、支払外国税等
(監査費用)	(1)	(0. 014)	
(その他)	(1)	(0. 011)	
合計	87	0. 932	
期中の平均基準価額は9,252円です。			

○Bコース（為替ヘッジなし）

項目	当期		項目の概要
	2016年4月19日～2016年10月17日		
	金額	比率	
信託報酬 (投信会社)	94円 (53)	0.905% (0.512)	信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 ファンドの運用、受託会社への指図、基準価額の算出、目論見書・運用報告書等の作成等の対価 購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、分配金・換金代金・償還金の支払い業務等の対価 ファンドの財産の管理、投信会社からの指図の実行等の対価
(販売会社)	(39)	(0.377)	
(受託会社)	(2)	(0.016)	
その他費用 (保管費用)	2 (0)	0.019 (0.000)	その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数 海外資産等の海外保管銀行等に支払う保管・送金・受渡に係る費用 監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用 法律顧問・税務顧問への報酬、印刷費用、郵送費用、公告費用、格付費用、証拠金利息の調整金額、支払外国税等
(監査費用)	(0)	(0.002)	
(その他)	(2)	(0.017)	
合計	96	0.924	
期中の平均基準価額は10,427円です。			

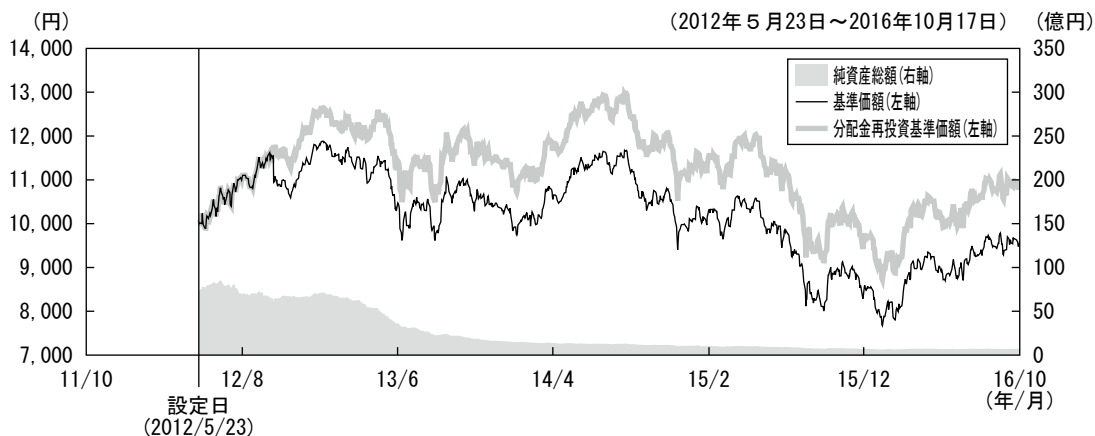
(注1) 期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。但し、各項目の費用は、本ファンドが組入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）が支払った費用を含みません。

(注2) 金額欄は各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

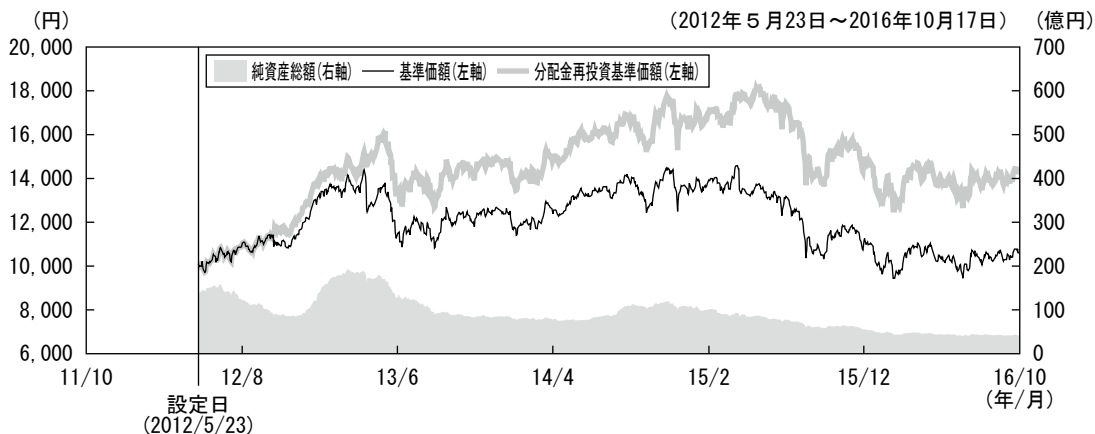
(注3) 比率欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

最近5年間の基準価額等の推移について

○Aコース（米ドル売り円買い）



○Bコース（為替ヘッジなし）



（注1）分配金再投資基準価額は、収益分配金（税引前）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

（注2）実際のファンドにおいては、分配金を再投資するかどうかについては、お客さまがご利用のコースにより異なり、また、ファンドの購入価額により課税条件も異なるため、お客さまの損益の状況を示すものではない点にご留意ください。

（注3）分配金再投資基準価額は、設定日（2012年5月23日）の基準価額を起点として指数化しています。

■ 最近5年間の年間騰落率

○Aコース（米ドル売り円買い）

	2012/5/23 設定日	2012/10/17 決算日	2013/10/17 決算日	2014/10/17 決算日	2015/10/19 決算日	2016/10/17 決算日
基準価額（分配落）（円）	10,000	10,945	10,858	10,301	8,846	9,565
期間分配金合計（税引前）（円）	—	700	380	170	170	0
分配金再投資基準価額騰落率	—	16.45%	2.65%	－3.58%	－12.74%	8.13%
純資産総額（百万円）	7,289	6,098	2,174	1,135	784	709

○Bコース（為替ヘッジなし）

	2012/5/23 設定日	2012/10/17 決算日	2013/10/17 決算日	2014/10/17 決算日	2015/10/19 決算日	2016/10/17 決算日
基準価額（分配落）（円）	10,000	10,891	12,364	12,435	11,284	10,604
期間分配金合計（税引前）（円）	—	630	1,450	450	1,160	200
分配金再投資基準価額騰落率	—	15.21%	26.68%	4.25%	－1.30%	－4.25%
純資産総額（百万円）	13,745	8,542	8,906	10,223	6,211	4,158

■ 投資環境について

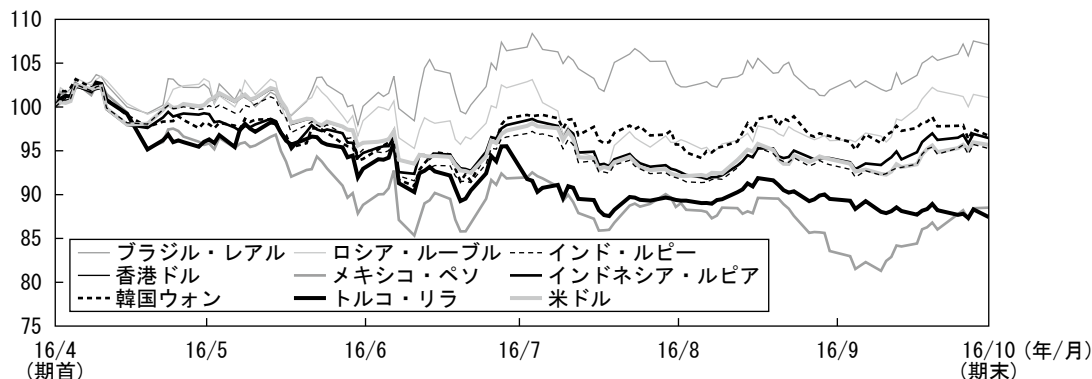
<グロース・マーケット株式市場>

当期のグロース・マーケット株式市場（現地通貨ベース）は上昇しました。国別に見ると、ブラジルやインドネシア、中国などの株式市場が上昇した一方、トルコの株式市場は下落しました。当期のグロース・マーケット株式市場は、米国の利上げに対する思惑や原油価格などコモディティ価格の動向などに左右される展開となりました。期の序盤は、一部の国の政情不安や中国における株式市場の規制強化の動きなどが嫌気されて弱含みましたが、その後はOPEC（石油輸出国機構）の減産合意期待などから上昇した原油などのコモディティ価格の回復、中国の追加景気対策期待などから堅調に推移しました。また、米国における追加利上げが緩やかなものになるとの見方が次第に優勢となったことも、市場の追い風となりました。

<グロース・マーケット通貨市場>

当期中のグロース・マーケット通貨市場は、米ドルに対してはまちまちな展開となりましたが、円高米ドル安が進んだことから、対円では概ね下落する結果となりました。通貨別では、ブラジル・レアルやロシア・ルーブルなどが米ドルに対して上昇した一方、トルコ・リラやメキシコ・ペソなどは下落しました。

○為替レート（対円）の推移



（注1）為替レートはWM/ロイターレートを使用しています。

（注2）各通貨は、期首を起点として指数化しています。

<短期金融市場>

当期において、1ヵ月物米ドルLIBOR（ロンドン銀行間取引金利）は前期末の0.44%程度から0.53%程度まで上昇して期末を迎えました。

■ ポートフォリオについて ＜本ファンド＞

本ファンドは期を通じて、グロース・マーケット・エクイティ・サブ・トラストNおよびゴールドマン・サックスUS\$リキッド・リザーブズ・ファンドを主要投資対象とし、グロース・マーケット・エクイティ・サブ・トラストNを高位に組入れることで、主に新興国の中で成長が期待される国々の企業またはグロース・マーケット関連企業の発行する株式（預託証券を含みます。）に投資を行うことにより、信託財産の長期的な成長をめざして運用を行いました。Aコース（米ドル売り円買い）は米ドル売り円買いの為替予約取引を行うことで、米ドルに対するグロース・マーケット現地通貨の上昇機会を追求しました。

＜グロース・マーケット・エクイティ・サブ・トラストN＞

個別銘柄選択の結果などにに基づき、機動的な国別配分を行いました。また業種別では、期を通じて、堅調な内需成長の恩恵が見込まれる消費関連のセクターや金融セクター、情報技術セクターなどを中心に投資を行いました。個別銘柄では、韓国のサムスン電子（情報技術）やインドのヒンドゥスタン・ジंक（素材）などを組入れ、ブラジルのCETIP（金融）や中国の貴州茅臺酒（生活必需品）などを売却しました。

インドネシアのバンク・セントラル・アジアやインドのバジャジ・ファイナンス、韓国のネイバーが保有期間中に上昇したことなどが組入れファンドの純資産価格の上昇に寄与する一方、トルコのBIMビシュレジッキ・マーザラージやメキシコのアメリカ・モバイル、韓国のオステム・インプラントが保有期間中に下落したことなどが組入れファンドの純資産価格の下落要因となりました。

＜ゴールドマン・サックスUS\$リキッド・リザーブズ・ファンド＞

主として米ドル建ての短期金融市場証券に分散投資することにより、元本と流動性を確保しつつ、米ドルベースでの最大限の収益を得ることを目標として運用を行いました。

■ ベンチマークとの差異について

本ファンドの値動きと比較する適切な指数が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数を設定していません。

■ 分配金について

収益分配金（1万口当たり、税引前）については、分配方針および基準価額の水準などを勘案し、当期のAコース（米ドル売り円買い）は分配を行わないこととし、Bコース（為替ヘッジなし）は130円としました。収益分配金に充てなかった収益については、信託財産内に留保し、運用の基本方針に基づいて運用を行います。

<分配原資の内訳>

○Aコース（米ドル売り円買い）

（単位：円・％、1万口当たり・税引前）

項 目	第 9 期
	2016年4月19日～2016年10月17日
当期分配金	—
（対基準価額比率）	—
当期の収益	—
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	839

○Bコース（為替ヘッジなし）

（単位：円・％、1万口当たり・税引前）

項 目	第 9 期
	2016年4月19日～2016年10月17日
当期分配金	130
（対基準価額比率）	1.211
当期の収益	112
当期の収益以外	17
翌期繰越分配対象額	1,526

（注1）「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

（注2）円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税引前）に合致しない場合があります。

（注3）当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税引前）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

今後の運用方針について

＜本ファンド＞

今後も引き続きグロース・マーケット・エクイティ・サブ・トラストNを高位に組入れることで、主に新興国の中で成長が期待される国々の企業またはグロース・マーケット関連企業の発行する預託証券を含む株式に投資を行うことにより、信託財産の長期的な成長をめざして運用を行います。Aコース（米ドル売り円買い）は米ドル売り円買いの為替予約取引を行うことで、米ドルに対するグロース・マーケット現地通貨の上昇機会を追求します。

＜グロース・マーケット・エクイティ・サブ・トラストN＞

グロース・マーケットは引き続き先進国よりも高い成長率を維持し、世界経済において重要な役割を果たすと思われます。グロース・マーケットの世界経済における重要度が増すとともに、高い経済成長率は企業収益を成長させ、株式市場にもより高いリターンをもたらすと考えます。また、近年の経済成長および財政規律の改善により、グロース・マーケットの各国レベルでのバランスシートは改善しており、先進国よりも優れているケースが多々見受けられます。企業のバランスシートや収益性も同様に、過去に比べ良好となっており、他地域と比べても優れたものとなっているケースが増えていると見られます。一方、欧州や中東を巡る地政学リスクの高まりや、米国をはじめとする世界の金利動向などが懸念材料となれば、短期的に市場のボラティリティ（価格変動率）が上昇する展開が予想されます。また、新政権による改革期待が高まっている国がある一方で、一部の国では景気減速が懸念されますが、中長期的に、グロース・マーケットの各国は内需拡大の恩恵を受けるという見方には変更ありません。

当社では引き続き、グロース・マーケットの強い内需の恩恵を受ける銘柄を選好しており、とりわけ消費、金融、情報技術などのセクターに注目しています。グロース・マーケット、特にB R I C s 諸国における一人当たり所得の増加は、グロース・マーケットの経済発展を牽引する重要な要素です。所得の増加は消費の拡大、経済の発展をもたらします。これらの経済発展は、労働人口の増加、労働参加率の上昇、前世代より教育水準が上がり都市化された人々の増加などにより、さらに高まると予想されます。これらの成長ポテンシャルを勘案すると、グロース・マーケット株式市場は依然として魅力的なバリュエーション水準にあると考えます。今後も、グロース・マーケットの主に株式および株式関連証券に投資することにより、信託財産の長期的な成長をめざします。

＜ゴールドマン・サックスUS\$リキッド・リザーブズ・ファンド＞

今後も主として米ドル建ての短期金融市場証券に分散投資することにより、元本と流動性を確保しつつ、米ドルベースでの最大限の収益を得ることを目標として運用を行います。

（上記見通しは2016年10月17日現在のものであり、今後見通しは変更されることもあります。）

お知らせ

約款変更について

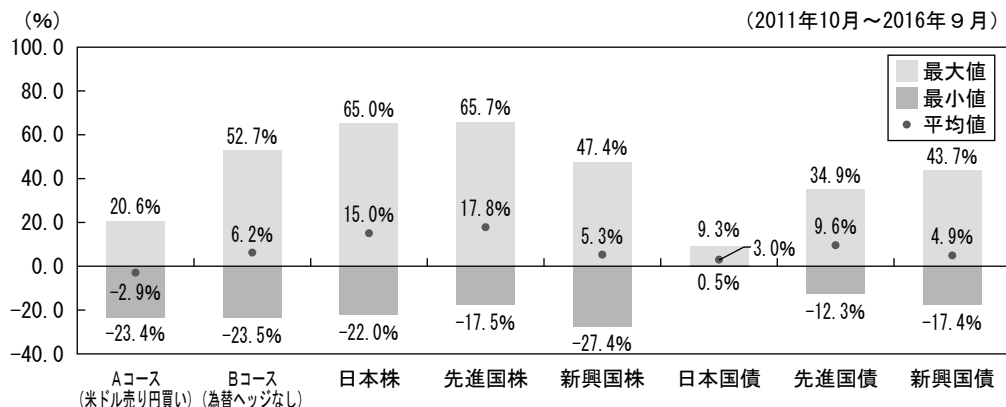
- ・投資対象とする指定投資信託証券の名称を変更しました。

本ファンドの概要

商品分類	追加型投信／海外／株式
信託期間	2022年4月18日まで
運用方針	新興国の中で成長が期待される国々の企業またはその関連企業の発行する株式を主要投資対象とする投資信託証券に投資し、信託財産の長期的な成長をめざして運用を行います。
主要投資対象	
本ファンド	以下の指定投資信託証券を主要投資対象とします。 ・ ケイマン籍外国投資信託 ゴールドマン・サックス・インベストメント・ユニット・トラスト ①グロース・マーケット・エクイティ・サブ・トラストN ・ アイルランド籍外国投資証券 ゴールドマン・サックス・ファンズ・ピーエルシー ②ゴールドマン・サックスUS\$リキッド・リザーブズ・ファンド
指定投資信託証券①	主にグロース・マーケットの企業またはグロース・マーケット関連企業の発行する株式
指定投資信託証券②	主に米ドル建ての短期の市場性を有する金融市場証券
運用方法・組入制限	①外貨建資産については、Aコースでは、原則として米ドル売り円買いの為替予約取引等を行い、Bコースでは、原則として対円での為替ヘッジは行いません。 ②投資信託証券への投資は、高位に維持することを基本とします。 ③株式への直接投資は行いません。
分配方針	原則として毎計算期末（毎年4月17日および10月17日。休業日の場合は翌営業日。）に収益の分配を行います。投信会社が経費控除後の利子・配当等収益および売買損益（評価損益を含みます。）等の中から基準価額水準、市場動向等を勘案して分配金を決定します。

(参考情報)

■ 本ファンドと代表的な資産クラスとの騰落率の比較



○上記は、2011年10月から2016年9月の5年間ににおける1年騰落率の平均値・最大値・最小値を、本ファンドおよび他の代表的な資産クラスについて表示したものです。ただし、本ファンドの1年騰落率は、各月末の直近1年間の騰落率であるため、設定日（2012年5月23日）から1年後の2013年5月以降のデータを表示しています。

○各資産クラスの指数

日本株：東証株価指数（TOPIX）（配当込み）

先進国株：MSCI コクサイ・インデックス（配当込み、円ベース）

新興国株：MSCI エマージング・マーケット・インデックス（配当込み、円換算ベース）

日本国債：NOMURA-BPI 国債

先進国債：シティ世界国債インデックス（除く日本、円ベース）

新興国債：JPモルガン・ガバメント・ボンド・インデックス・エマージング・マーケット・グローバル・ダイバーシファイド（円ベース）

- ・海外の指数は、為替ヘッジなしによる投資を想定して、円ベースまたは円換算ベースの指数を採用しております。
- ・全ての資産クラスが本ファンドの投資対象とは限りません。
- ・本ファンドの騰落率は収益分配金（税引前）を分配時に再投資したものとみなして計算したものです。
- ・騰落率は当期末の直近月末から60ヵ月遡った算出結果であり、本ファンドの決算日に対応した数値とは異なります。

本ファンドのデータ

■ 本ファンドの組入資産の内容（2016年10月17日現在）

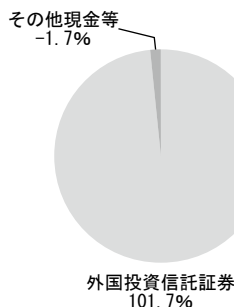
< Aコース（米ドル売り円買い） >

○組入れファンド

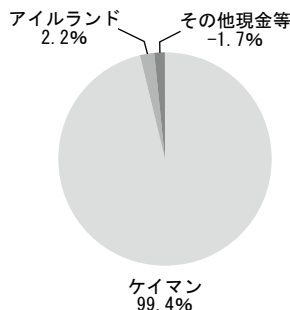
（組入銘柄数：2銘柄）

ファンド名	比率
グロース・マーケット・エクイティ・サブ・トラストN	99.4%
ゴールドマン・サックスUS\$リキッド・リザーブズ・ファンド	2.2%

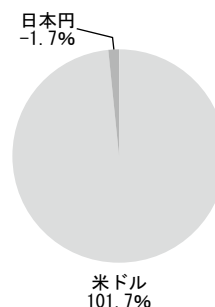
○資産別配分



○国別配分



○通貨別配分



* 上記以外に米ドル売り円買いの為替予約（比率：101.5%）がございます。

（注）上記の比率は全てAコース（米ドル売り円買い）の純資産総額に対する割合です。

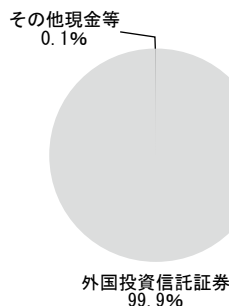
< Bコース（為替ヘッジなし） >

○組入れファンド

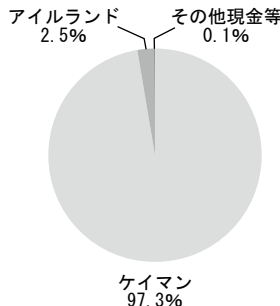
（組入銘柄数：2銘柄）

ファンド名	比率
グロース・マーケット・エクイティ・サブ・トラストN	97.3%
ゴールドマン・サックスUS\$リキッド・リザーブズ・ファンド	2.5%

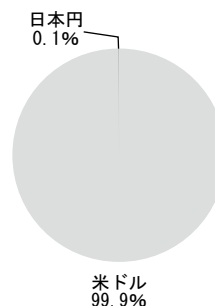
○資産別配分



○国別配分



○通貨別配分



（注）上記の比率は全てBコース（為替ヘッジなし）の純資産総額に対する割合です。

■ 純資産等

○Aコース（米ドル売り円買い）

項目	第9期末
	2016年10月17日
純資産総額	709,277,024円
受益権総口数	741,524,226口
1万口当たり基準価額	9,565円

（注）期首元本額は795,215,326円、当作成期間中において、追加設定元本額は33,170,389円、同解約元本額は86,861,489円です。

○Bコース（為替ヘッジなし）

項目	第9期末
	2016年10月17日
純資産総額	4,158,066,856円
受益権総口数	3,921,368,972口
1万口当たり基準価額	10,604円

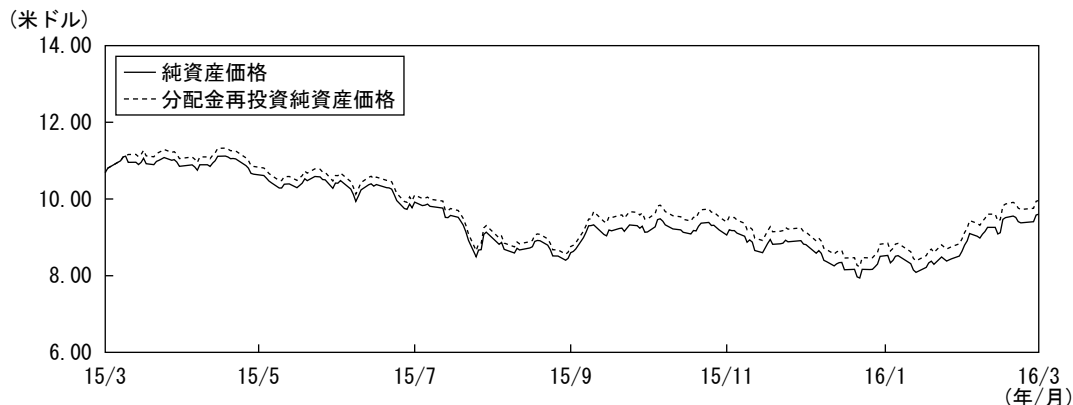
（注）期首元本額は4,299,090,429円、当作成期間中において、追加設定元本額は186,417,457円、同解約元本額は564,138,914円です。

■ 組入上位ファンドの概要

<グロース・マーケット・エクイティ・サブ・トラストN> (2016年3月31日現在)

*組入れファンドの決算は、年1回（毎年3月末）です。したがって、本報告書作成時点で入手可能な2016年3月31日時点までの状況をご報告申し上げます。

○純資産価格等の推移について（2015年4月1日～2016年3月31日）



(注1) 分配金再投資純資産価格は、収益分配金（税引前）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

(注2) 分配金再投資純資産価格は、2015年3月31日の純資産価格を起点として指数化しています。

○費用明細（単位：米ドル）

運用費用	
支払利息	1,323
管理事務代行報酬	30,000
監査報酬	63,977
受託報酬	9,814
保管費用	137,514
名義書換事務代行報酬	2,429
投資主サービス報酬	20,119
弁護士報酬	17,622
雑費	30,374
運用費用合計	313,172

(注1) 費用明細は本報告書作成時点で入手可能な組入れファンドの2015年4月1日から2016年3月31日までのものです。

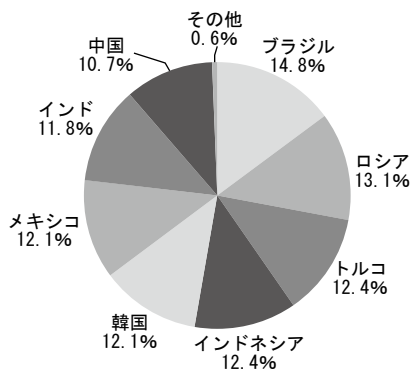
(注2) 費用明細は1万口当たりの情報の入手が困難であるため、当外国投資信託証券の全てのクラスにかかった金額を表示しております。

組入上位10銘柄

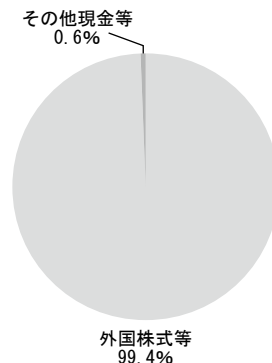
(組入銘柄数：87銘柄)

	銘柄	国	比率
1	バンク・セントラル・アジア	インドネシア	4.1%
2	モスクワ取引所	ロシア	3.8%
3	マグニト	ロシア	3.2%
4	ブラデスコ銀行	ブラジル	3.0%
5	BIMビシュレジッキ・マーザラージ	トルコ	2.9%
6	CETIP	ブラジル	2.7%
7	アクバンク	トルコ	2.6%
8	BBセグリダーデ・パルティチパソエス	ブラジル	2.6%
9	アルセア	メキシコ	2.2%
10	BM&Fボベスパ	ブラジル	2.1%

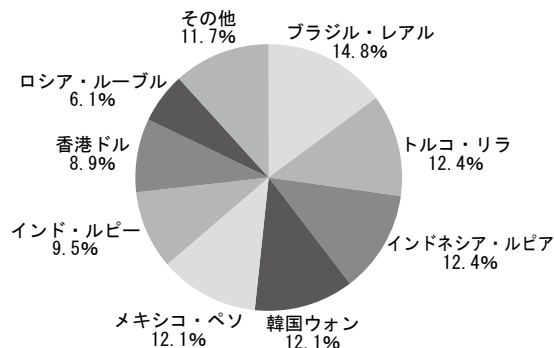
国別配分



資産別配分



通貨別配分



* ADRやGDRなどについては、実質的な影響を受ける通貨に分類しています。

(注) 上記の比率は全て組入れファンドの純資産総額に対する割合です。

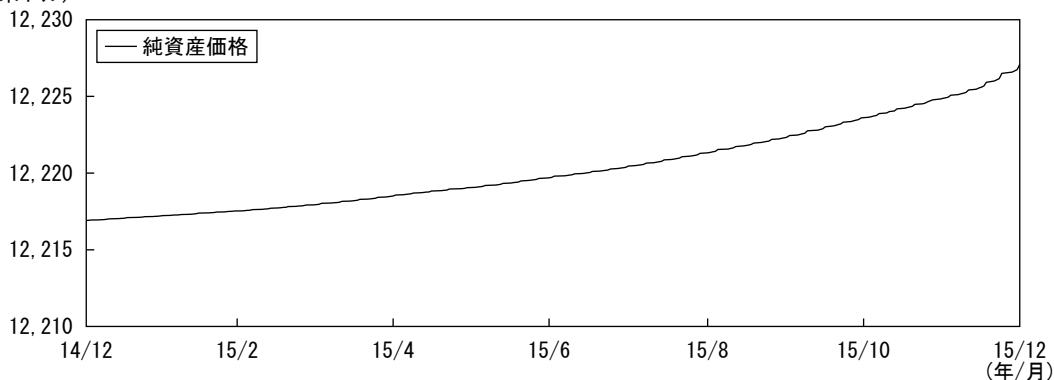
* 組入全銘柄に関する詳細な情報等については、運用報告書（全体版）でご覧いただけます。

<ゴールドマン・サックスUS\$リキッド・リザーブズ・ファンド> (2015年12月31日現在)

*組入れファンドの決算は、年1回（毎年12月末）です。したがって、本報告書作成時点で入手可能な2015年12月31日時点までの状況をご報告申し上げます。

○純資産価格等の推移について（2015年1月1日～2015年12月31日）

(米ドル)



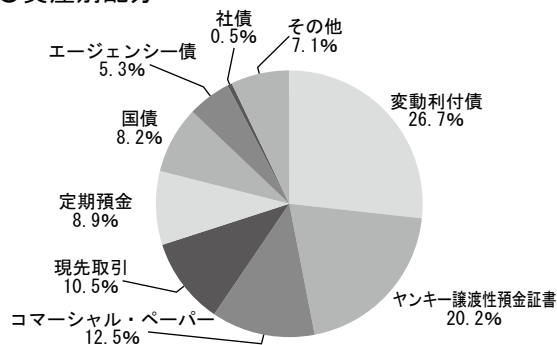
○費用明細（単位：米ドル）

費用	
投資顧問報酬	53,143,623
管理会社報酬	3,035,574
管理事務代行報酬	1,148,008
保管費用	1,928,901
販売報酬	6,399,161
名義書換事務代行報酬	368,958
監査報酬	13,100
取締役報酬	10,933
弁護士報酬	50,734
保険費用	236,037
印刷費用	43,669
その他費用	398,101
費用合計	66,776,799
投資顧問／販売報酬および諸費用の調整額	(10,831,760)
運用費用合計	55,945,039

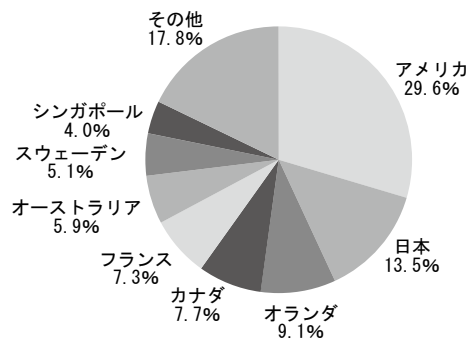
(注1) 費用明細は本報告書作成時点で入手可能な組入れファンドの2015年1月1日から2015年12月31日までのものです。

(注2) 費用明細は1万口当たりの情報の入手が困難であるため、当外国投資信託証券の全てのクラスにかかった金額を表示しております。

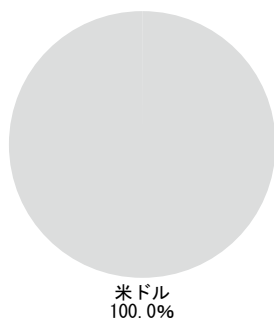
○資産別配分



○国別配分



○通貨別配分



○組入上位10銘柄

(組入銘柄数：144銘柄)

	銘柄	種別	通貨	比率
1	ING Bank NV Repo(e)	現先取引	米ドル	3.7%
2	Societe Generale Repo(e)	現先取引	米ドル	3.4%
3	United States Treasury Floating Rate Note	国債	米ドル	3.3%
4	Nordea Bank	定期預金	米ドル	2.8%
5	The Norinchukin Bank	ヤンキー・譲渡性預金証書	米ドル	2.6%
6	Federal Home Loan Banks	エージェンシー債	米ドル	2.6%
7	CitiBank NA	ヤンキー・譲渡性預金証書	米ドル	2.0%
8	United Overseas Bank Ltd	定期預金	米ドル	2.0%
9	Bank of Montreal	変動利付債	米ドル	1.4%
10	Cooperatieve Centrale Raiffeisen-Boerenleenbank BA	変動利付債	米ドル	1.4%

(注) 上記の比率は全て組入れファンドの純資産総額に対する割合です。

*組入全銘柄に関する詳細な情報等については、運用報告書（全体版）でご覧いただけます。